

令和7年度の事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人 つきの家

1 事業の成果

以下の事業を実施した。

- ・つきの家において、チケット制による駄菓子販売を実施した。通年実施し、延べ3,775人の子どもが利用した。また、チケットは114人の方から支援を受けた。本事業を通じて、子どもたちの居場所づくりと、地域住民による支援の仕組みを提供することができた。
- ・こども食堂を定期的実施し、年間26回開催、延べ947人が参加した。食事の提供を通じて、子どもたちの居場所づくりと地域住民との交流の機会を提供することができた。
- ・見守り隊活動を実施した。地域における子どもの見守りを行い、安全・安心な生活環境の確保に努めた。本活動を通じて、地域住民同士のつながりの強化と、防犯・見守り意識の向上に寄与することができた。
- ・廃棄予定食品を活用した食品配布（パンの日）を実施した。生活困窮家庭に対して継続的に食品を提供することで、食の支援を行うとともに、食品ロスの削減及び地域における支え合いの仕組みづくりに寄与することができた。
- ・学習支援事業を定期的実施し、延べ402人の子どもが参加した。子どもたちが安心して学べる環境を提供するとともに、学習習慣の定着を支援することができた。
- ・高齢者施設、児童養護施設及び児童福祉施設において、子どもたち主体による駄菓子販売を実施した。年間26回実施し、延べ500人が参加した。本事業を通じて、子どもたちの主体性や社会参加の機会を提供するとともに、世代間交流の促進に寄与することができた。
- ・地域住民を巻き込んだ子ども向けのお祭りを開催した。11月に実施し、延べ100人が参加した。本事業を通じて、子どもたちに楽しみ場の提供するとともに、地域住民同士の交流促進と地域のつながりの強化に寄与することができた。
- ・子どもの発達に課題のある家庭の保護者を対象に、おしゃべりカフェを実施した。心理カウンセラーが同席し、相談や情報共有の場を提供するとともに、親子で参加できる交流の機会を設けることで、保護者の不安軽減と孤立防止に寄与することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業人 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
青少年及び若 者に対する 支援事業	つきの家におけるチケット 制による駄菓子販売	(A)令和7年4月1 日より随時行 った (B) つきの家 (C) 年間累計 職員・ボランティア 121人	(D) 本巣市周 辺の子供 (E) 年間 3,775人	1,749

青少年及び若者に対する支援事業	こども食堂の実施	(A) 令和7年4月1日より随時行った (B) つきの家・NEON (C) 年間累計職員・ボランティア78人	(D) 本巣市周辺の子供 (E) 延べ 947人	913
	地域における見守り活動及び清掃活動の実施	(A) 4月より8月まで行った (B) つきの家・NEON (C) 期間累計職員・ボランティア19人	(D) 本巣市周辺の子供 (E) 延べ 750人	128
	廃棄予定食品を活用した生活困窮家庭への食品配布(パンの日)の実施	(A) 5月より月2回 (B) つきの家 (C) 年間累計職員・ボランティア28人	(D) 本巣市周辺の子供 (E) 年間 200人	0
	子どもに対する学習支援の実施	(A) 令和7年4月1日より随時行った (B) つきの家 (C) 年間累計職員・ボランティア55人	(D) 本巣市周辺の子供 (E) 年間 402人	474
高齢・福祉施設への支援事業	高齢者施設・児童養護施設・児童福祉施設へ子ども主体の駄菓子販売	(A) 年間 26回 (B) 各施設 (C) 年間累計職員・ボランティア80人	(D) 高齢者・子ども・障害児、者 (E) 延べ 500人	1,007
まちづくりおよび地域安全を推進する事業	地域住民を巻き込んだ子どもに向けたお祭りの開催	(A) 年1回 (B) つきの家 (C) 各回職員・及びボランティア11子ども5人	(D) 本巣市民 (E) 大人30人子ども70人	110
知的障害児、精神障害児、身体障害児の家庭支援事業	発達に課題のある子どもの保護者を対象とした交流・相談及び親子参加型活動の実施	(A) 令和7年3月6日に行った (B) 北一色 (C) 年間累計職員・ボランティア18人講師3人	(D) 岐阜市・関市及び本巣市民 (E) 大人48人子ども22人	119